



コンビニ・ゆうちょ銀行からも 納税可能に

光風会 豊島 寛一 議員

議員 現在、窓口納付と口座振替の収納しかありません。平成23年度からコンビニエンスストア収納が導入されると聞いています。ライフスタイルの多様化に伴い、納税者の利便性を考えての導入と想われます。対象業務、住民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料等4税2料があると思いますが、今回の取り扱いで対象になるかお伺いします。収納チャンネルが1つ増えて徴収率の向上や収入未済額の圧縮を図ら

れたいと思います。取り扱い可能なコンビニ名と店舗数、コンビニ収納の利用率をどの程度に見込んでいるのかと、それに伴う取り扱い手数料を幾らに設定して予算措置されているかを尋ねます。

総務部長 村としましては、納税者のライフスタイルの多様化に対して曜日に関係なく、いつでも納付できるように平成23年4月からコンビニ収納を実施します。取り扱い税目は、ただいま質問の中にありましたように4税2料になります。また、同時にゆうちょ銀行でも可能になります。どちらでも取り扱いが納付期限までに制限されますが、納付場所が拡大しますので、徴収率の向上、収入未済額の縮減に期待しているところです。取扱店につきましては、サンクス、セイコーマート、セブン・イレブン、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン等コンビニ14本部となります。ちなみに、県内では1197店舗となります。手数料は1枚当たり57円で設定され、162万円を見込んで計上しています。

委員会調査視察報告

議会報編集委員会

議会だよりの編集作業と

運営状況を調査

議会報編集委員会（鈴木 昇委員長 ほか6人）は、11月10日、宮城県富谷町の「とみや議会だより広報委員会」を訪問。第150号を超える議会だよりの編集作業および運営状況について調査しました。

その中で、富谷町議会広報発行に関する規定や「とみや議会だより」の表紙写真の公募状況等の説明を受けました。

長年に及ぶ議会だより発行の経験から

くみ取った、表紙写真への思い入れ。特に、「子どもの写真は、人を引き付ける」「写真が大事、写真がものを言う」との言葉に、各広報委員の発行への気概を感じました。

東海村議会報編集委員会からは「一般質問を全て掲載すべきか」「賛成討論・反対討論、決算特別委員会等の掲載をどのように工夫して掲載しているのか」など、多くの質問が出ました。

また、東海村議会だよりの改善点について

話が及ぶと、写真の使い方、議員顔写真の工夫、一行の文字数の改善、見出しだけで内容が分かるようにしたほうが良いなどの声が寄せられました。

忌憚（きたん）のない意見をいただき、大変参考になる調査視察となりました。

